

大洗一中学校たより 輝け!

令和2年8月7日(金)
大洗町立第一中学校
学校だより NO. 8

□未知の世界(7月21日～8月7日)に突入した第1学期が、無事終了しました。

第1学期最後の日を迎えました。終業式は、始業式と同じように放送で行いました。1年：島田唯弥さん、2年：西念滉暁さん、3年：坂本雄飛さん、そして、生徒会副会長：郡司拓門さんから、第1学期を振り返って、素晴らしい発表がありました。それぞれに、自分の頑張りや課題をしっかりと捉え、今後の新たな展望に向けて決意を表明してくれました。ありがとうございます。生徒の皆さんも先生方も、誰も経験したことのない激動の1学期だったことと思います。

振り返ってみますと、4月6日の放送による始業式からスタートし、4月8日は、在校生が参列しない新入生・保護者・教職員だけの入学式。わずか5日間で4月13日から4月30日まで「臨時休業」となりました。

5/25 さあ授業頑張ろう

5月1日の登校日では、久しぶりの仲間との再会を喜んだのもつかの間、再び、5月21日まで「臨時休業」となりました。5月22日の全校登校日では、コロナに負けずに頑張るみんなの元気な笑顔にほっとしたことを覚えています。5月25日からは月・水・金の3時間授業となり、6月1日からは毎日4時間授業となりました。

6/8～学校再開 授業頑張ろう

いよいよ、6月8日からは学校が通常どおり再開され、学校中に笑顔と笑い声が響き渡りました。とはいっても、授業・給食・部活動などあらゆる活動において、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応・対策が講じられ、制限・制約の中での学校生活となりました。

そんな中、衝撃的だったのは、3年生最後の晴れ舞台となる「総合体育大会・吹奏楽コンクール」がなくなったことです。3年生だけでなく、保護者の皆様や先生方も大きなショックを受けました。特に3年生にとっては、全力を傾けてきた目標を失い、仲間と共に自分を輝かせるチャンスを失い、残念で、悔しくて、悲しくて、やるせない気持ちだったと思います。

3年生に感謝 感謝!!

しかし、3年生の皆さんは、悔しさをぐっとこらえて、気持ちを切り替え、伝統を引き継ぐ後輩達のために、最後までやりきってくれました。そんな3年生を誇りに思います。勿論、3年生の背中を見て頑張る2年生・1年生にも感謝しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための制限・制約の中での学校生活、これまでどおり、いつもどおり、普段どおりにできない学校生活、そして、何より、感染防止に緊張しながらの毎日。そんな中で、一人一人が新型コロナウイルス感染拡大防止の意識をしっかりともち、学校生活を送ってくれました。必死に前を向き、一生懸命頑張る皆さんを、先生達は誇りに思います。皆さんとなら、この辛く苦しい毎日を乗り越えられると信じています。これからも、力を合わせて頑張っていきましょう。

明日から始まる夏休み、何より、健康・安全が第一です。「夏を制する者が勝者」です。16日間と短い夏休みですが、時間を大切に頑張りましょう。8月24日、また元気で会えることを楽しみにしております。

□自分のため、家族のため、そして仲間のため、一人一人が感染拡大防止に全力で!

自分のため、家族のため、そして仲間のため、マスクの着用、手洗い、ソーシャルディスタンスの確保、3密回避など新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一人一人が意識して学校生活に取り組んでくれました。授業も給食も部活動も、あらゆる教育活動を感染拡大防止のために組み替えました。授業が終了した後、先生方が、教室、廊下、階段、トイレ等、次の日、安心して使えるよう徹底して消毒を実施してくれました。勿論、保護者の皆様の協力もあって、1学期が無事に終了することができました。心より感謝申し上げます。

本町でも感染者が確認されましたが、一日も早い回復を心よりお祈り申し上げますとともに、感染者や濃厚接触者等への差別や偏見、いじめ等は絶対に許されないことの指導を、今後も徹底してまいります。短い夏休みとなりますが、ご家族での時間を大切にお過ごしください。

